

9) 特殊実験 区分 (該当項目 全てに印)	<input checked="" type="checkbox"/>	1. 感染実験 安全度分類 : <input checked="" type="checkbox"/> BSL1 <input type="checkbox"/> BSL2 <input type="checkbox"/> BSL3
	<input checked="" type="checkbox"/>	2. 遺伝子組換え動物使用実験 区分 : <input checked="" type="checkbox"/> P1A <input checked="" type="checkbox"/> P2A <input type="checkbox"/> P3A
	<input type="checkbox"/>	3. 放射性同位元素・放射線使用実験
	<input type="checkbox"/>	4. 化学発癌・重金属実験等
10) 動物実験の 種類	<input checked="" type="checkbox"/>	1. 試験・研究 <input type="checkbox"/> 2. 教育・訓練 <input type="checkbox"/> 3. その他()
11) 動物実験 を必要とす <small>カテゴリ-Dに属すると判断 される実験については、苦 痛の軽減を考慮したより慎重 な実験計画を作成してくだ さい。</small>	<input checked="" type="checkbox"/>	1. 検討したが、動物実験に替わる手段がなかった <input type="checkbox"/> 2. 検討したが、代替手段の精度が不十分だった <input type="checkbox"/> 3. その他()
12) 想定される 苦痛のカ テゴリ <small>カテゴリ-Eに属すると判断 される実験については、この計画書に加え て、「動物実験計画詳細 説明書」(様式自由)を提出 してください。</small>	<input checked="" type="checkbox"/>	B. 脊椎動物を用い、動物に対してほとんど、あるいはまったく不快感を与えないと思われる実験
	<input type="checkbox"/>	C. 脊椎動物を用い、動物に対して軽度のストレスまたは痛み(短時間持続するもの)を伴うと思われる実験
	<input type="checkbox"/>	D. 脊椎動物を用い、回避できない重度のストレスまたは痛み(長時間持続するもの)を伴うと思われる実験
	<input type="checkbox"/>	E. 無麻酔下の脊椎動物に、耐えうる限界に近い、またはそれ以上の痛みを与えると思われる実験
	<input checked="" type="checkbox"/>	1. 短時間の保定・拘束および注射など、軽微な苦痛の範囲であり、特に処置を講ずる必要はない <input type="checkbox"/> 2. 科学上の目的を損なわない苦痛軽減方法は存在せず、処置できない
13) 動物の苦 痛軽減、排 除の方法 (該当項目 全てに印)	<input checked="" type="checkbox"/>	3. 麻酔薬・鎮痛薬等を使用する(具体的薬剤名及びその投与量・経路を記入) [XXXXXX、XXXXXX、XXXXXX。XXXXXX、XXXXXX、XXXXXX。]
	<input type="checkbox"/>	4. 動物が耐えがたい痛みを伴う場合、適切な時期に安楽死措置をとるなどの人道的エンドポイントを考慮する
	<input type="checkbox"/>	5. その他(具体的に記入:)
14) 安楽死の 方法 (該当項目 全てに印)	<input checked="" type="checkbox"/>	1. 麻酔薬等の使用(具体的薬剤名及びその投与量・経路を記入。なお、エーテルによる安楽死は原則禁止) [XXXXXX、XXXXXX、XXXXXX。 XXXXXX、XXXXXX、XXXXXX。]
	<input type="checkbox"/>	2. 炭酸ガス
	<input checked="" type="checkbox"/>	3. 中枢破壊(具体的に記入: XXXXXX 法)
	<input type="checkbox"/>	4. 安楽死させない(その理由を記入:)
15) 動物死体 の処理方法	<input checked="" type="checkbox"/>	1. 飼養保管施設に委託(施設名: XXXXXXXXXXXXXXX)
	<input type="checkbox"/>	2. その他(具体的に記入:)
16) その他必 要または参 考事項		(過去の動物実験計画書承認実績、学内の関連委員会への申請状況などを記入する) 京都大学組換えDNA実験安全委員会承認済み。XX。 XX。
17) 前年度の 使用動物種 ・頭数(3月分 は概算可)		マウス62匹、ラット19匹 継続課題の場合、前年度の実際に使用した動物種と頭数を記入。本様式は前年度中に提出するため、3月分の使用数は概算で計算しても良い。

部局動物実験 委員会記入欄	<p>予め「京都大学における動物実験の実施に関する規程」を読み、理解しておいて下さい。</p> <p>実験実施期間内に実験計画の変更が必要になった場合は、「動物実験計画(変更・追加)承認申請書」(様式2)を提出して下さい。 実験内容および責任者の変更は、「動物実験計画書」を新たに提出して下さい。 また、遺伝子組換え動物の追加は、組換えDNA実験安全委員会の承認を得て下さい。</p> <p><input type="checkbox"/> 本実験計画は、京都大学における動物実験の実施に関する規程等に適合しない</p>
	承認欄